



# 七中だより

第5号

令和4年9月14日(水)

校長 勝野 能光

## One-upの2学期に

校長 勝野 能光

2学期が始まりました。夏季休業中は、ご家庭でも毎朝の検温・健康観察等感染防止にご協力いただきましてありがとうございます。引き続き、学校として緊張感をもって感染防止に努めてまいります。感染の状況により今後行事等の変更もあり得ます。生徒の安全・安心を第一に判断してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

8月25日の始業式では、「One-up」一枚上を行きましょう。「上級者」となりましょうと伝えました。七中生は「あいさつ」はできています。「上級者」となると、さらに一味違います。まず「先に」「進んで」を大切にしたいものです。「あいさつしても、あいさつが返ってこなかったら嫌だな。」「毎日会っているから、今日くらいあいさつしなくても良いだろう。」そんな思いからあいさつすることをためらっている人はいませんか。難しく考えず自分から進んで、相手より先にあいさつしようと思う気持ちが「上級者」です。七中の生徒は、いつでも自分から先にあいさつをしてくれると言われるように続けましょう。「先に」の次は「笑顔」です。今はマスクで表情が見にくいのですが、それでも目元を見ると微笑んでいることがわかります。さらに「上級者」はきちんと目を合わせます。目の奥には、その人の包み隠さぬ優しい心が見えます。そして「上級者」は一言添えます。「今日は暑いね」「元気ですか」等何でもない一言ですが、この一言でぐっと距離が縮まり、温かな気持ちになります。

以前、少年サッカーで使われている「グリーンカード」の話をしました。スポーツで悪質な反則行為をした場合に使われるのは、レッドカード、イエローカードで審判が与えるものですが、「グリーンカード」はワールドカップやJリーグの試合でお目にかかることはなく、12歳以下の試合で用いられています。このカードが出されるのは、例えば、けがをした選手への思いやりが見られた時、ファウルプレーをした際の「ごめんなさい」というしぐさや握手が見られたときなどです。審判は「グリーンカード」を出すことで、それは良い行動ですよ、それは他の人の手本ですよと伝えているのです。日本サッカー協会が配っている「グリーンカード」には英語で大きく「DREAM」と書いてあります。その下には小さく日本語で「夢があるから強くなれる」と書かれています。スポーツを通じて勝ち負けだけにこだわるのではなく、夢や目標をもって自分を磨く、成長させるという意味を感じる「DREAM」です。

今年度も、生徒の皆さんに「グリーンカード」を差し上げたいと思う行動がたくさん見られました。新型コロナウイルスの感染拡大が収束せず、不安を抱える日々だからこそ一層仲間の言葉や行動から温かさや支えあいを感じることができました。毎日の生活や行事を通して、4月にスタートした学級や学年が大きく成長する集団となっています。今学期も「グリーンカード」があちこちで見られる毎日でありたいです。七中生らしく目標に向かって主体的で一生懸命取り組む姿＝「上級者」としても活躍に期待します。

## 2学期のSTARTです

8月25日(木)2学期始業式を体育館で行いました。新型コロナウイルス感染症の感染防止のため不織布マスクを着用し、ソーシャル・ディスタンス

を確保して行いました。残念ながら校歌を歌うことはできませんでしたが、校長先生や代表生徒の話を静かに聞く姿勢からは、新学期に向けて目標をもって取り組む意欲的な態度が感じられました。



### 代表生徒の言葉 3年B組 今野 柚美

暦の上では秋になりましたが、まだ夏の厳しい暑さが残っています。皆さん、夏休みはどのように過ごしましたか？ 部活動に励んだ人、自分の時間を楽しめた人、他にもたくさんの方がいると思います。私は学校の自習室を借りるなどして、集中して勉強をすることができました。これから一年の中で最も長い2学期が始まります。3年生は受験本番まで残り約5ヶ月となりました。自分の課題を見つけ、一つ一つ解決できるよう、時間を大切にしていきましょう。2年生は、委員会や部活動でも七中の中心となります。積極的に下級生を引っ張っていきましょう。1年生は中学校生活にも慣れていき、活躍の場が広がっていくと思います。是非1、2年生は今まで見てきた3年生の姿を思い出し、活動の参考にしてみてください。2学期は音楽祭、学年によってはその他にもたくさんの行事があり、クラスでまとまる機会も多くなると思います。新型コロナの影響で普段通りとはいかないかもしれませんが、感染症対策を十分に行いながらどの行事も全力で取り組みましょう。何が起こるか分からないこのご時世、一日一日の時間を大切に、自分にできることは何かを考えながら学校生活を送りましょう。

## 吹奏楽部都中学校コンクール銀賞受賞

7月29日(金)練馬区文化センターで開催された第62回東京都中学校吹奏楽部コンクールで本校の吹奏楽部は銀賞を受賞しました。

始業式終了後部員全員がステージに上がり全校生徒の前で校長先生から表彰を受け、賞状が授与されました。

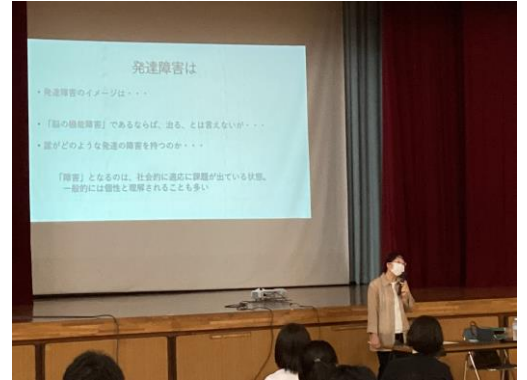


## おおさわ学園研究会（教育支援研修）



8月26日（金）おおさわ学園研究会を開催しました。第1部は本学園の研究テーマである「地域人財・施設の発掘と活用」を踏まえて、おおさわコミュニティ・センターを見学しました。見学後は羽沢小学校へ移動し、昨年度まで、おおさわ学園コミュニティスクール委員であり、前おおさわ住民協議会会長でいらっしやった石崎 明氏におおさわコミュニティ・センターの設立の経緯や歴史等について話していただきました。

第2部は教育支援研修として、三鷹市教育委員会巡回発達相談員の澤地都志子先生を講師にお招きし、発達障害に関する知識や支援等について、きめ細かな講義をしていただきました。



## 中学校授業見学・部活動体験

8月30日（火）・31日（水）大沢台小と羽沢小の6年生が本校の授業を見学し、部活動を体験しました。6年生たちは、中学校の授業を興味津々で見学していました。放課後には2日間にわたり部活動に参加しました。中学生の先輩にいろいろと教わり楽しく参加していました。入学後どの部活動に入るか、希望が膨らんだことでしょう。



理科の授業です。



社会の授業です。



バドミントン部です。



技術部です。

## 生徒会役員選挙



9月2日(金)生徒会役員選挙が行われました。立会演

説会では、立候補した生徒たちは、学習用タブレット端末に配信された「生徒会役員選挙公報」に基づき、より良い学校づくりについて熱弁をふるいました。新生徒会役員は10月6日(木)にデビューします。思う存分に力を発揮してください。



### 【後期生徒会新役員】

会 長	奥山 智貴 (2A)
副会長	形上 日和 (2C)
副会長	唐津 麻央 (1C)
書 記	佐竹柚子葉 (2A)
書 記	金重ココナ (1B)
書 記	巻 昂助 (1C)

### 《10月の主な行事予定》

- 10/1(土) 総合防災訓練準備 (都民の日)
- 2(日) 総合防災訓練 開校記念日  
修学旅行(3年 4日まで)
- 5(水) 3年振替休業日  
鷹教研 ①カット
- 6(木) 専門委員会 ③カット  
中央委員会 E組マラソン大会
- 7(金) 安全指導 音楽祭りハーサルⅠ  
英語検定Ⅱ
- 8(土) 学校公開(月曜授業) 生徒会認証式  
中学生意見発表会(動画配信)
- 11(月) 振替休業日
- 13(木) 避難訓練
- 14(金) 音楽祭りハーサルⅡ
- 17(月) 全校朝礼
- 20(木) 第39回 音楽祭  
(武蔵野市民文化会館)
- 21(金) ふれあい音楽交流 漢字検定Ⅱ
- 24(月) 生徒総会 ①⇔⑥
- 25(火) 第2回進路説明会(3年)
- 26(水) 学園研 ⑤カット
- 27(木) 進路面談Ⅱ(3年)始



※新型コロナウイルスの感染状況によっては変更になるかもしれません。

### ~デジタル・シティズンシップについて~学園熟議

7月25日(月)大沢台小、羽沢小、七中の代表児童・生徒および担当教員(管理職を含む)と、CS委員の皆様が集まり、デジタル・シティズンシップについて熟議を実施しました。三鷹市の子供たちが学習用タブレット端末のより良い使い手となるために、大人の意見を踏まえながら、自分たちで考えを宣言することが目的です。児童・生徒たちは大人顔負けのユニークな発想で活発な論議を交わしていました。

